

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									授業時間数			
ブライダルマーケティング									15			
担当教員	北崎 秀子				科目区分	講義	30%	演習	70%	実習		
授業目的	ブライダル市場や社会動向のマーケティング力(リサーチ力)を高めるために必要な知識と分析方法を学ぶ。ブライダル業界におけるテーマを設定し、調査・研究することで業界の現状や課題を把握し、市場のニーズをつかむ。											
到達目標	ブライダル市場調査、トレンド分析を実践的に行い研究することで、業界のニーズやお客様のニーズを把握する。与えられたテーマを基にリサーチし、情報を整理しまとめ、発表をとおして議論する能力を身に付ける。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	3	マーケティング概論 設定テーマによる調査・研究、発表方法についての講義 テーマ①海外ウエディング事情 結婚観、生活観、結婚式のスタイル、風習について調査、日本との比較 ☆調査、研究、まとめ、発表、討論										
5月	3	テーマ②コロナ禍のウエディング事情について 調査、研究、まとめ、発表、討論 テーマ③男女の結婚観について ☆調査、研究、まとめ、発表、討論										
6月	4	テーマ④集客アップのためのマーケティング戦略について (ブライダル業界の広告宣伝展開、婚礼セールスについて調査) ☆調査、研究、まとめ、発表、討論 テーマ⑤結婚式のトレンド状況 演出・フォト・ウエディングアイテム・スイーツ・ビバレッジそれぞれの概論とトレンド ☆調査、研究、まとめ、発表、討論										
7月	2	テーマ⑥個人別テーマ研究 (ブライダル業界の中で掘り下げたいテーマを決めて課題研究とする)										
8月		夏休み期間課題研究を進める										
9月	3	☆調査、研究、まとめ、発表、討論										
留意事項												
教材、資料等		・インターネット、雑誌[ゼクシィ、ザ・プロフェッショナルウェディング]										
評価方法 対象・比重		・評価テスト70%・提出物(課題・レポート)15%・取組姿勢15% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89~80)(GP 3点)、良(79~70)、 (GP 2点)可(69~60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									総単位時間数			
ブライダルワーク									28			
担当教員	萱島成美					科目区分	講義		演習	40%	実習	60%
授業目的	ブライダルシーンを魅力的に演出する感性を磨き、様々なアイテムを創造する技術を身につける											
到達目標	・テーマに沿った企画・演出を提案できる ・各種アイテムの製作ができる											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	6	パソコンスキルアップ1:PowerPointによるポスター作成①										
		パソコンスキルアップ2:PowerPointによるポスター作成②										
		パソコンスキルアップ3:アプリケーションを利用した動画の作成										
5月	8	個人企画におけるブライダル小物製作①										
		個人企画におけるブライダル小物製作①										
		個人企画におけるブライダル小物製作①										
		個人企画におけるブライダル小物製作②										
		個人企画におけるブライダル小物製作②										
6月	8	個人企画におけるブライダル小物製作②										
		個人企画におけるブライダル小物製作③										
		個人企画におけるブライダル小物製作③										
7月	2	個人企画におけるブライダル小物製作③										
		個人企画におけるブライダル小物製作③										
9月	4	個人企画アイテムのまとめ										
		レポート作成・提出										
留意事項												
教材、資料等		適宜プリント・資料を配布する										
評価方法 対象・比重		パソコン課題30%、製作小物①～③30%、レポート40% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、 (GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									総単位時間数			
ブライダルワーク									28			
担当教員	萱島成美				科目区分	講義		演習	40%	実習	60%	
授業目的	ブライダルシーンを魅力的に演出する感性を磨き、様々なアイテムを創造する技術を身につける											
到達目標	・テーマに沿った企画・演出を提案できる											
	・画像の加工方法を理解し、テーマに沿った動画作品が製作できる											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	6	ドレスの扱い、補正について										
		(実習)										
		(実習)										
		インターンシップ(10/中旬～11/中旬)										
11月	6	卒業企画のアイテム作成①:ペーパーアイテム1										
		卒業企画のアイテム作成①:ペーパーアイテム2										
		卒業企画のアイテム作成①:ペーパーアイテム3										
12月	6	卒業企画のアイテム作成②:ウェルカムボード、会場装飾1										
		卒業企画のアイテム作成②:ウェルカムボード、会場装飾2										
		卒業企画のアイテム作成②:ウェルカムボード、会場装飾3										
1月	6	卒業企画のアイテム作成③:リングピロー、その他1										
		卒業企画のアイテム作成③:リングピロー、その他2										
2月	4	卒業企画のアイテム作成③:リングピロー、その他3										
		卒業企画のアイテムのレポート作成										
		総括										
3月												
留意事項												
教材、資料等		適宜プリントを配布する										
評価方法 対象・比重		パソコン課題30%、製作小物①～③30%、レポート40% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									総単位時間数			
ブライダル企画									77			
担当教員	萱島 成美				科目区分	講義	30%	演習	70%	実習		
実務経験のある教員等による 授業科目			○	経験 内容	経験年数:18年 業務内容:ブライダルプランニング会社でレストランウェディングをレストランウェディングを中心にブライダルプランナー職に従事後、フリーランスのプランナーとして独立。							
授業との関連性		テキストを基に、ブライダル業界の歴史～プランナー業務のノウハウまでを、会場プランナー、フリープランナーの経験を生かし、指導する。										
授業目的	卒業企画を通して、学生同士の関係プレーや各業者との交渉、プランナーとしてだけでなく、											
	関連業者の動きや作業も実際に行い、トータルに実践で学ぶ。											
到達目標	テーマ・コンセプトに合わせた模擬人前式を考え、トータルにコーディネート・運営し、予算組みまで全て行い、											
	卒業企画制作とし披露する。											
授業内容(授業展開)												
時期	回数	授業内容										
4月	14	1.5次会とは？ 企画書とは？ テーマ・コンセプトとは？ 1. 5次会作成の仕方(情報収集・ペルソナ分析) プランニング演習①②(構想、顧客情報の確認、テーマ・コンセプトの決定) ※演習時は、プランニングノートの作成										
5月	16	プランニング演習③企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(会場の決定) プランニング演習④企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(人前式の進行) プランニング演習⑤企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(会場イメージ) プランニング演習⑥企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(披露宴進行) ※演習時は、スライド作成										
6月	22	プランニング演習⑦企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(披露宴会場イメージ) プランニング演習⑧企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(ドレス・ヘアメイク) プランニング演習⑨企画書・発表スライド作成・ブラッシュアップ(ブーケ・小物) プランニング演習⑩テーマ・コンセプトに合わせたスライド作り ※演習時は、スライド作成										
7月	12	プランニング演習⑪企画書・発表スライド作成・まとめ(プレゼンについて) プランニング演習⑫企画書・発表スライド作成・まとめ(プレゼン原稿チェック) プランニング演習⑬発表リハーサル(仮発表) ※演習時は、スライド作成										
夏休み ※夏休み期間中、ブラッシュアップと発表の練習												
9月	13	プランニング演習⑭(発表リハーサル) プランニング演習⑮(9/3個人発表会) 個人企画反省会、卒業企画に向けての企画検討 卒業企画企画書作成(担当決め) ※演習時は、発表練習・企画検討										
留意事項												
教材、資料等		オリジナルスライド(過去のお客様映像や企画のまとめ)										
評価方法 対象・比重		・後期試験 70% 授業態度 20% 提出物 10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名		ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○	
授業科目名									総単位時間数				
ブライダル企画									48				
担当教員	萱島 成美				科目区分	講義	30%	演習	70%	実習			
実務経験のある教員等による 授業科目			○	経験 内容	経験年数:18年 業務内容:ブライダルプランニング会社でレストランウェディングをレストランウェディングを中心にブライダルプランナー職に従事後、フリーランスのプランナーとして独立。								
授業との関連性		テキストを基に、ブライダル業界の歴史～プランナー業務のノウハウまでを、会場プランナー、フリープランナーの経験を生かし、指導する。											
授業目的	卒業企画を通して、学生同士の関係プレーや各業者との交渉、プランナーとしてだけではなく、												
	関連業者の動きや作業も実際に行い、トータルに実践で学ぶ。												
到達目標	テーマ・コンセプトに合わせた模擬人前式を考え、トータルにコーディネート・運営し、予算組みまで全て行い、												
	卒業企画制作とし披露する。												
授業内容(授業展開)													
時期	回数	授業内容											
10月	12	卒業企画に向けてのプランニング演習(企画書の作成) テーマ・コンセプト・キーアイテムの検討・決定 ※演習時→個人企画ボードの作成(4)											
		インターンシップ(10/中旬～11/中旬)											
11月	8	卒業企画に向けてのプランニング・演習(企画書の作成) テーマ・コンセプトを基に全員で企画書を作成していく。 (招待客リスト・進行・担当決め・当日までのスケジュール作成等) ※演習時→個人企画ボードの作成(3)											
12月	12	卒業企画に向けてのプランニング・演習(企画書の作成) 企画書作成・校内発表① 企画書を基に細かい内容・動きを確認。 (台本作成・備品確認・予算表作成等) ※演習時→個人企画ボードの作成(2)											
1月	12	卒業企画に向けてのプランニング・演習(企画書の作成) 企画書作成・台本作成・備品確認・BGM検討 リハーサル・校内発表② ※演習時→リハーサル・備品作成(6)											
2月	4	卒業企画に向けてのプランニング・演習(企画書の作成) リハーサル 企画ボード作成 ※演習時→リハーサル・企画書修正・備品作成(6)											
		卒業企画発表											
留意事項													
教材、資料等		適宜用意											
評価方法 対象・比重		・後期試験 70% 授業態度 20% 提出物 10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。											

学科名		ブライダル科										
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									総単位時間数			
ブライダル論									46			
担当教員	萱島 成美				科目区分	講義	60%	演習	30%	実習	10%	
実務経験のある教員等による 授業科目			○	経験 内容	経験年数:18年 業務内容:ブライダルプランニング会社でレストランウェディングをレストランウェディングを中心にブライダルプランナー職に従事後、フリーランスのプランナーとして独立。							
授業との関連性		テキストを基に、ブライダル業界の歴史～プランナー業務のノウハウまでを、会場プランナー、フリープランナーの経験を生かし、指導する。										
授業目的	プランナーだけではなく、ドレスコーディネーターとしても通用するよう衣装についてより詳しい知識を習得させる。											
	また、プランナーとしての接客方法や姿勢、思考を身につける。											
到達目標	接客方法やプランナーとしての思考、姿勢を実践を交えながら、即戦力となるような人材を育てる。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	9	【ジャパニーズウェディング】 業界連坊と求められる人材像 ブライダルビジネスコミュニケーション(ブライダル心理プログラム) ※課題研究時には、論文・プランナー検定1級の過去問を解く										
5月	10	【アメリカンウェディング】 自己開発／営業力・クロージング 自己開発／応対力 ABP検定(1級)対策 検定問題解答・解説 ※課題研究時には、論文・プランナー検定1級の過去問を解く										
6月	14	ABP検定(1級)対策 検定問題解答・解説 模試 ※課題研究時には、論文・プランナー検定1級の過去問を解く										
7月	7	7/4 ABP検定1級 検定解答 プランナー実践(ロールプレイング) 『新規接客とその技術』 ※課題研究時はレポート提出										
夏休み												
9月	6	プランナー実践(ロールプレイング) お客様の立場に立った応対 クレーム対応 ※課題研究時はレポート提出										
留意事項												
教材、資料等		・全米ブライダルコンサルタント協会 The Business of Wedding Attire & Styling ・全米ブライダルコンサルタント協会 ジャパニーズウェディングテキスト 問題集										
評価方法 対象・比重		・後期試験 70% 授業態度 20% 提出物 10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名		ブライダル科										
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									総単位時間数			
ブライダル論									36			
担当教員	萱島 成美				科目区分	講義	60%	演習	30%	実習	10%	
実務経験のある教員等による 授業科目			○	経験 内容	経験年数:18年 業務内容:ブライダルプランニング会社でレストランウェディングをレストランウェディングを中心にブライダルプランナー職に従事後、フリーランスのプランナーとして独立。							
授業との関連性		テキストを基に、ブライダル業界の歴史～プランナー業務のノウハウまでを、会場プランナー、フリープランナーの経験を生かし、指導する。										
授業目的	プランナーだけではなく、ドレスコーディネーターとしても通用するよう衣装についてより詳しい知識を習得させる。											
	また、プランナーとしての接客方法や姿勢、思考を身につける。											
到達目標	接客方法やプランナーとしての思考、姿勢を実践を交えながら、即戦力となるような人材を育てる。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	9	衣装について ・体型によるスタイリング効果 ※外部講習(3)和食・フレンチ・中華のマナー等 ・ヘアスタイリングによるスタイリング効果 ※演習時→実際にドレスを着てスタイリングをして実践する。(3)										
		インターンシップ(10/中旬～11/中旬)										
11月	3	見積書について ・作成 ※演習時→個人企画の見積書を作成(2)										
12月	12	自己啓発／営業力 ・イメージ戦略営業 ・セールスプレゼンテーション ・応対能力 ・成約(契約)への締め(クロージング) ・心理学的統計 ※外部講習(1)フランス料理マナー実践										
1月	9	※演習時→ロープレとレポート作成(10)										
2月	3	求められる接客・応対 ・接客・応対用語 ※演習時→接客に関する問題を解く。(2)										
		ブライダル業界における婚礼ビジネスについて 現在の業界と今後に展望を学生同士で話し合う ※演習時→同様(2)										
留意事項												
教材、資料等		・全米ブライダルコンサルタント協会 The Business of Wedding Attire & Styling ・全米ブライダルコンサルタント協会 ジャパニーズウェディングテキスト										
評価方法 対象・比重		・後期試験 70% 授業態度 20% 提出物 10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									授業時間数			
サービスマネジメント									15			
担当教員	徳永隆裕				科目区分	講義	80%	演習	20%	実習		
授業目的	「サービス」の概念について、あらゆる角度から研究し、「サービス」の意味・目的を理解し、お客様が真に期待されるサービスとは何かを追求し理解する。											
到達目標	ブライダルを中心とした分野において、お客様が満足される最高のサービスについて理解し、各自の将来の活躍分野に活かす。併せて授業中のディスカッションを通じてコミュニケーション能力を開発する。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	1	○ガイダンス、事例研究 ・カリキュラムの全体概要説明 ・サービス向上を徹底的に追求した海外企業の例等を学習										
4月	1	○サービスの概念(1) ・サービスとは何か、サービスの特性について										
5月	1	○サービス実践事例研究(1) ・同一業種店でのサービスの違いを調査・分析										
5月	1	○サービスの概念(2) ・サービスの事前期待マネジメントについて ・サービスの評価となる成果とプロセスについて										
5月	2	○CS/ESの概要と企業の事例研究										
6月	4	○ブライダルサービスに対するお客様の「不満」と「満足」 市場調査等										
7月	1	○サービスマネジメント関連概念(1) CRMについて										
7月 9月	2	○サービスマネジメント関連概念(2) CSR、コンプライアンス等 サービスを規制する各種法制度等										
9月	2	・期末テスト ・振り返り										
留意事項												
教材、資料等		講義により指導及び業界情報誌を参考に研究										
評価方法 対象・比重		*試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修		選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									授業時間数			
ブライダルコーディネート									30			
担当教員	吉永あすか				科目区分	講義	30%	演習	10%	実習	60%	
授業目的	ヘアメイクと和装までを含めたトータルイメージの授業を通して、ブライダルコーディネートの幅広い知識を高め応用力を身につける											
到達目標	ヘアメイクと和装までを含めたブライダルイメージの関連性から提案できるまでの能力を習得する											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	6	・ブライダルコーディネートの重要性 ・和装理論 花嫁衣装の種類・小物 ・着付けデモスト										
5月	6	・和装イメージ分類 ①ロマンティック(ヘアメイク実技・撮影) ・和装イメージ分類 ②エレガンス(ヘアメイク実技・撮影) ・和装イメージ分類 ③モダン(ヘアメイク実技・撮影)										
6月	8	・個人企画対応トータルコーディネート(ヘアメイク実技・撮影)4コマ ・浴衣着付け										
7月	4	・ブライダルイメージ①クラシック(ヘアメイク実技・撮影) ・ブライダルイメージ②モダン(ヘアメイク実技・撮影)										
9月	6	・ブライダルイメージまとめ ・ブライダルイメージ③シンプル(ヘアメイク実技・撮影) ・ブライダルイメージ④デコラティブ(ヘアメイク実技・撮影)										
月												
留意事項												
教材、資料等		・ヘアメイク道具一式 ・イメージマップファイル										
評価方法 対象・比重		・取組姿勢50% ・評価テスト30% ・提出物20%										

学科名	ブライダル科											
分類	必修		選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									授業時間数			
ブライダルコーディネート									30			
担当教員	吉永あすか				科目区分	講義	30%	演習	10%	実習	60%	
授業目的	ヘアメイクと和装までを含めたトータルイメージを授業を通して ブライダルコーディネートの幅広い知識を高め応用力を身につける											
到達目標	ヘアメイクと和装までを含めたブライダルイメージの関連性から授業できるまでの能力を習得する											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	8	選んだドレスに合わせる(相モデルで1日交代) ・ドレスイメージの確認 ・シーンに合わせたヘアメイクプラン 実技・撮影										
11月	6	和装デモンストレーション 和装打掛に合わせる(相モデルで1日交代) ・イメージを決める ・ヘアメイク小物プラン 実技・撮影										
12月	6	オリジナルプラン作成 ・ヘアメイク企画 ・モデル実技										
1月	6	卒業企画に向けて実践練習 (モデル・ヘア・メイク担当を決める) ・ヘアメイク企画ブラッシュアップ ・モデル 実技・撮影										
2月	4	卒業企画対応 ヘアメイクについて 発表当日へ向けての実践対応 ↓ 卒業企画発表										
3月												
留意事項												
教材、資料等		・ヘアメイク道具一式 ・イメージマップファイル										
評価方法 対象・比重		・取組姿勢50% ・評価テスト30% ・提出物20%										

学科名	ブライダル科									
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○
授業科目名								授業時間数		
ホスピタリティ								7		
担当教員	桑原 たか子				科目区分	講義	30%	演習	70%	実習
授業目的	おもてなし、接客マナーについての深い理解と、感じよい所作・動作を身に付ける。									
到達目標	前向きな姿勢と思いやりの気持ちを大切に、クレーム対応にも自信をもって取り組む。									
授業内容(授業展開)										
時期	コマ数	授業内容								
4月	1	昨年の振り返り 進め方と目標設定								
5月	5	クレーム発生の背景を考える 声なきクレーム クレーム対応の流れ 様々なクレーム、クレーム対応の基本 お客様のパターン、クレームを顧客満足にかえる。グッドマンの法則								
6月	1	対面のクレームの場合 電話でのクレーム場合								
留意事項										
教材、資料等		指定図書を使用する。随時、資料を配布。								
評価方法 対象・比重		評価テスト50%、提出物25%、取り組み姿勢25% ＊試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、 (GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。								

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	1	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									総単位時間数			
ホスピタリティ									14			
担当教員	萱島 成美				科目区分	講義	50%	演習	50%	実習		
授業目的	ホスピタリティやマナーの理解し、思いやりのある言動ができるようになる。											
	どのような場面でも、積極的に、且つ、自信をもって振る舞うことができる。											
到達目標	実践を通して、ビジネスマナーの基礎、基本の習得。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	4	後期授業の全体スケジュールと目標										
		プランナー業務を通してのマナー演習										
		・お客様案内、お茶出し										
		・打ち合わせ実践演習										
11月	4	新規接客応対、要望確認等、話し言葉や所作、姿勢等を実践を通して学ぶ										
12月	1						※インターンシップ研修あり					
1月	1						※インターンシップ研修あり					
		外部講習①										
2月	2											
		外部講習②										
3月	2											
		自己啓発 まとめ										
計	14											
留意事項												
教材、資料等		随時、資料を配布。										
評価方法 対象・比重		評価テスト50%、提出物25%、取り組み姿勢25% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89~80)(GP 3点)、良(79~70)、 (GP 2点)可(69~60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	プロフェッショナルデザイン科4年、ファッション流通ビジネス科2年、ブライダル科2年										
分類	必修	○	選択		学年	2、4	年	学期	前期	○	後期
授業科目名 一般教養									授業時間数 15		
担当教員	徳永隆裕				科目区分	講義	80%	演習	20%	実習	
授業目的	社会及び企業で要求される一般常識及びヒューマンスキルを身につけ、併せて就職試験で求められる一般教養試験へ対応できるようにする。										
到達目標	仕事をして行く上での最低限のコミュニケーション(口頭表現、文章表現)が出来る力を身に付け、就職試験で課される一般教養試験(国、数、英、社、時事等)で60%以上の得点が取得できるレベル。										
授業内容(授業展開)											
時期	コマ数	授業内容									
4月	1	○企業研究確認 随時履歴書・面接等チェック									
4月	1	○SPAについて ○コミュニケーション及び自己表現能力の開発 ・面接・グループディスカッション演習									
5月～ 9月	11	・時事学習、研究 国内外の問題について 政治、経済、社会、歴史等について									
9月	2	・期末テスト ・振り返り									
留意事項											
教材、資料等		講義により指導及び各種メディア掲載情報を参考									
評価方法 対象・比重		*試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89～80)(GP 3点)、良(79～70)、(GP 2点)可(69～60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。									

学科名	ファッション流通ビジネス科 ブライダル科 プロフェッショナルデザイン科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									総単位時間数			
英会話									15			
担当教員	嶋田 有華				科目区分	講義		演習	30%	実習	70%	
授業目的	英語の基礎能力を高めること。 自己表現力を高め、積極的にコミュニケーションを取れるようにする。											
到達目標	英語を上達させ、英語でのコミュニケーションができるようになる。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	3	①授業内容説明・挨拶・自己紹介・プレゼンテーション・友人他己紹介 ・基本的な質問と回答・好きな事、嫌いなことを表現する。・毎日の活動 ・ロープレ										
5月	5	・日本の文化と外国の文化旅行英会話・プレゼン場所を表す前置詞 道案内・ショッピング（ファッション／色からの英語表現）										
6月	3	・読書・ロープレ・日常生活で役立つフレーズ・学んだこと ・感謝することなど										
7月	2	旅行、買い物や（英語ミニテキストから）自由作文										
8月												
9月	2	ヒアリングテスト、リスニングテスト、筆記テスト										
留意事項	準会場申し込み要・試験代は生徒が自己負担。											
教材・資料等	英会話の本・英検過去問題											
評価方法 対象・比重	・評価テスト70％・取組姿勢30％ 期末テスト * 試験、課題制作物とも優(90点以上)(GP4点)、良° (89~80)(GP3点)、 良(79~70)、(GP2点)可(69~60)(GP1点)、不可(59点以下)の判定とする。											

学科名	ファッション流通ビジネス科 ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									授業時間数			
英会話									16			
担当教員	嶋田 有華				科目区分	講義		演習	30%	実習	70%	
授業目的	自己表現力を高め、積極的にコミュニケーションを取れるようにする。											
到達目標	英検取得, 文法を上達する為、綺麗な英会話を出来るように。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	4	・読書・ロープレ・日常生活で役立つフレーズ										
		・学んだこと・感謝することなど										
11月	3	(ロールプレイング) PPT コミュニケーション										
12月	3	世界中のブライダル スタイル グループ 研究 (Course group)										
		プレゼンテーション										
1月	3	旅行、買い物や、将来の夢										
		自由作文										
2月	3	復習 ヒアリングテスト、リスニングテスト、筆記テスト (Br2,流 b 2)										
留意事項	準会場申し込み要・試験代は生徒が自己負担。											
教材・資料等	英会話の本・英検過去問題											
評価方法 対象・比重	期末テスト * 試験、課題制作物とも優(90点以上)(GP4点)、良° (89~80)(GP3点)、 良(79~70)、(GP2点)可(69~60)(GP1点)、不可(59点以下)の判定とする。											

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期	○	後期	
授業科目名									授業時間数			
空間デザイン									15			
担当教員	増田・徳永・北崎				科目区分	講義	35%	演習	40%	実習	25%	
授業目的	食空間コーディネートの基礎を学び、応用として結婚式場の空間デザインの知識を習得する。 テーマに合わせた空間コーディネートを演習を通して習得し、インターンシップで実践する。											
到達目標	テーマに合わせたウインドウやホワイエのディスプレイ演習を行い、食空間コーディネートの基礎を習得する。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
4月	3	イメージ別空間コーディネートについて 季節の空間コーディネートについて 北崎										
5月	3	世界の食空間コーディネートについて 個人企画の空間コーディネートについて ・装花 ・食器 ・カトラリー ・テーブルクロス ・空間 北崎										
6月	4 1	北崎 増田										
7月	2	パーティ空間事例研究 ・ホテル、専門式場などの空間演出について ・ブライダルフェアの見学 増田										
8月		夏休み										
9月	2	イメージ別コーディネートの演習 まとめ 音響と照明について ・音響機材、照明機材の基本的な知識と取り扱い ・音響及び音響効果(BGM)の実践研究・発表 ・著作権について 増田 徳永										
		9月 前期評価テスト										
留意事項												
教材、資料等		TALK食空間コーディネーターテキスト3級・TALK食空間コーディネーターテキスト2級										
評価方法 対象・比重		・評価テスト60%・課題演習30%・取組姿勢10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89~80)(GP 3点)、良(79~70)、 (GP 2点)可(69~60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										

学科名	ブライダル科											
分類	必修	○	選択		学年	2	年	学期	前期		後期	○
授業科目名									授業時間数			
空間デザイン									18			
担当教員	増田 綾子 ・ 北崎 秀子				科目区分	講義	35%	演習	40%	実習	25%	
授業目的	食空間コーディネート基礎を学び、応用として結婚式場の空間デザインの知識を習得する。 テーマに合わせた空間コーディネートを演習を通して習得し、インターンシップで実践する。											
到達目標	テーマに合わせたウインドウやホワイエのディスプレイ演習を行い、食空間コーディネート基礎を習得する。											
授業内容(授業展開)												
時期	コマ数	授業内容										
10月	4	イメージに合わせた空間コーディネート演習 秋のコーディネートバリエーション ・ハロウィン小物や花の組み合わせ インターンシップ (実践的に学ぶ)										
11月	4	冬のコーディネートバリエーション ・色彩を掘り下げる										
12月	3	クリスマスのコーディネート ・キャンドルやオーナメントのあしらい方										
1月	3	新春のコーディネート ・お正月の花のあしらい										
		2月2, 3日 後期評価テスト										
2月	4	バレンタインデーのコーディネート ※卒業企画発表において会場装飾、コーディネート										
3月												
留意事項												
教材、資料等		TALK食空間コーディネーターテキスト3級・TALK食空間コーディネーターテキスト2級										
評価方法 対象・比重		・評価テスト60%・課題演習30%・取組姿勢10% *試験、課題製作物とも優(90点以上)(GP 4点)、良°(89~80)(GP 3点)、良(79~70)、 (GP 2点)可(69~60)(GP 1点)、不可(59点以下)の判定とする。										